

ほ HOTSOUSA

匝瑳市
社会福祉協議会

情報紙

2016 MAR

14

TOPIC 「在宅生活と紙ふうせん」

厚生労働省の発表では在宅で亡くなられる高齢者は約10%であり、約80%の方は病院や介護施設等で最期を迎えています。しかし、その高齢者の方々が何処で最期を迎えたいかと言うと約50%の高齢者が住み慣れた自宅での最期を希望しています。

高齢者の気持ちの裏側には本当は在宅で最期を迎えたいが、家族や親せきに介護等で迷惑をかけたくないという想いがあり、病院・施設等で亡くなる方が少なくないのが現実です。平成27年度という年は介護において大きな変革をもたらした年でした。皆様にとって一番大きな改正ポイントとしては「特別養護老人ホーム」への入所要件が「要介護3以上」に限定された事だと思います。

匝瑳市社会福祉協議会が運営する小規模多機能型居宅介護施設「紙ふうせん」は誰もが年をとって介護が必要になっても、住み慣れた自宅や地域の中で家族や親しい人たちと共に、最期まで、その人らしい人生を送りたいとの想いを大切にしていきながら、通いを中心に訪問や宿泊を柔軟に組み合わせ利用者様の介護の心配や困ったに対応し、支えていくことができる施設です。

小規模の名の通り決して大きな施設ではありませんが、顔なじみになった職員が利用者様・ご家族様の気持ちに応えながらお手伝いをさせて頂いています。

利用者様の皆様からは、「紙ふうせんに通って楽しい」「家にいるようにくつろげる」「手厚くお手伝いしてくれる」「ご飯は調理師さんの手作りなので、いつも美味しくいただける」等の感想をいただいています。四季折々のイベントや地域密着の利点を生かした地域のボランティアさんによるレクリエーションやサービスも大変好評です。見学は随時受け付けておりますので、ぜひお問合せください。職員一同、心よりお待ちしております。(お問合せ: ☎67-5777)

市 社 協 の 情 報

相談日・相談内容

無料法律相談 (弁護士)

電話予約制です。(先着7名)
相談日：月2回(月曜日) 13:00~
※日程の詳細は「広報そうさ」または
匝瑳市社協までご連絡ください。

金銭管理等に 関する相談 (日常生活自立支援事業)

対象：判断能力が不十分な方や
体の自由がきかない方等
内容：①福祉サービス利用に関するアドバイス
②お金の出し入れのお手伝い
③大切な書類や印鑑のお預かり。
相談日：月曜日~金曜日 8:30~17:15

介護に関する 相談

対象：介護保険利用者又は介護が
必要と思われる市民
相談日：月曜日~金曜日 8:30~17:15
※介護相談はご自宅に伺うことも可能です。

生活福祉資金 貸付相談

内容：生活福祉資金貸付制度とは低所
得者や高齢者、障害者の生活を
経済的に支えるとともに、その
在宅福祉及び社会参加の促進を
図ることを目的とした貸付制度です。
相談日：月曜日~金曜日 8:30~17:15

ボランティア 相談

内容：ボランティアに関する相談、紹介
ボランティア保険加入受付 等
相談日：月曜日~金曜日 8:30~17:15

在宅福祉サービス

あんしん箱 の配付

あんしん箱とは、急な入院時
に困らないように必要な日用品
・緊急連絡カードなどを詰め込
んでおける箱です。

また、あんしん箱は救急隊の方々が病院へ適切
に搬送する・家族や近所の方へ速やかに連絡を行
うために役立つことができます。高齢者や障がい
者等を対象とし、無料配付で
すので安心を備えるためにご
近所の民生委員又は市社協ま
でご連絡下さい。



車椅子の 無料貸出

匝瑳市社協では車椅子の無料貸
出を行っています。



対象者：市内在住の方
(※介護保険利用者については要相談)
貸出期間：3ヶ月以内。貸出希望の方は事前に
ご連絡を頂いた上、認印をご持参ください。

予算

平成28年度当初予算

(単位：千円)

収 入		支 出	
会費収入	4,526	法人本部	32,595
寄付金収入	800	介護保険事業	71,155
経常経費補助金収入	10,240	障害者総合支援事業	7,200
受託金収入	16,895	共同募金配分金事業	9,127
事業収入	7,062	県社協助成事業	213
介護保険事業収入	64,887	市受託事業	14,300
受取利息配当金収入	30	県社協受託事業	3,365
その他の収入	755	当期末支払資金残高	10,500
積立資産取崩収入	18,000		
拠点区分間繰入金収入	6,400		
前期末支払資金残高	18,860		
合 計	148,455	合 計	148,455

INFORMATION

募集

生活支援員さん募集

日常生活自立支援事業・福祉サービスを利用するお手伝いや、
日常的な金銭管理をお手伝いすることで、高齢者や障がい者
の方々が住みなれた地域で生活できるように支援する事業を
サポートする生活支援員さんを募集します。

- ◆ボランティア活動や福祉に関心を持ち、生活支援員として
匝瑳市社協と協力して取り組める方
- ◆市内在住で、20歳以上か概ね70歳未満の方
- ◆自動車運転免許をお持ちの方
- ◆現任の民生児童委員、訪問介護員ではない方
- ◆平日、月1回~、2時間程度の活動が可能の方
- ◆県社協主催の生活支援員養成研修を受講(半日程度)
できる方

感謝

あたたかいご寄付 ありがとうございます

- ▼ほんまち通り商店街
実行委員長 大川 佳伸
 - ▼三ツ葉歌謡会
会長 米本 芳春
 - ▼山崎 昭
 - ▼農業まつり実行委員会
 - ▼銚子商工信用組合 信友会
 - ▼日蓮宗千葉東部宗務所
宗務所長 富永 親瑞
 - ▼絵はがきサークル・花だより
 - ▼七宝焼Bサークル
 - ▼本立寺 難波 壽貴
 - ▼吉田 勇 物品寄付
 - ▼七宝竹の子サークル
 - ▼東総藤丸会 代表 林 信一
 - ▼匿名 4名
- (敬称略)



匝瑳市社協シンボルマーク

匝瑳市社協のオ
リジナルのシンボ
ルマークが完成し
ました。
今回、本会のマー
クを作成していた
だいた加瀬功一氏
にお話を伺いまし
た。

「社協とは多く
の社会課題の解決
に取り組むことが
目的であり、その分、
市社協さんに対して地
元の匝瑳の「匝」の字
を大切にして頂き職員
が課題解決できる大空
に羽ばたく鳥をイメー
ジして作成しました。」



加瀬 功一氏
(匝瑳市ボランティア連絡協議会会長)